

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE



小樽商科大学広報誌

vol.196

2024 AUTUMN

GAKUEN DAYORI

小樽商科大学 学園だより



● CONTENTS ●

| | |
|------------------------------|---|
| 学長からのメッセージ | 1 |
| 公益社団法人 緑丘会の紹介 | 2 |
| 新任教員のご紹介 | 3 |
| 新入生歓迎行事・学生大会を実施しました | 4 |
| 第72回緑丘祭・第33回緑宵祭を開催しました | 5 |

| | |
|----------------------------|---|
| STOP! 薬物乱用 | 6 |
| ピアサポートについて | 6 |
| 国際交流室からのお知らせ | 7 |
| 教育イノベーションセンターからのお知らせ | 7 |

学長からのメッセージ

現在、本学では「2030年までに高等教育に触れられない道民の数をゼロにする」という目標を掲げてユニバーサル・ユニバーシティ構想を推進しています。この構想は北海道国立大学機構のプロジェクトとしても承認されており、本学を中心に北海道国立大学機構の他大学や道内の国公立大学、自治体、企業などとも連携して進めています。



構想の原点は小樽市と共同で行った人口減少に関する調査・研究にあります。人口が減少する中、地域に人々が定着するには医療と教育が重要であることが判明しました。これをもとに教育についてどのような貢献が可能かということを追求しています。

ユニバーサル・ユニバーシティ構想には進学支援型、リカレント教育型、教養教育型3つのプラットフォームが含まれます。まず、進学支援型プラットフォームは本学の夜間主コースの社会人枠を利用して地元で働きながら大学に進学できる仕組みを整えるものです。地域の自治体や企業との連携により経済的支援を受けることもできるようにします。次にリカレント教育型プラットフォームでは地元で働く人々のキャリアアップを支援するためオンデマンド教育などにより人材育成に努めます。最後に教養教育型プラットフォームでは単位認定制度を活用した「大学体験」など広範な学びを提供します。

現時点で既に上川町、音更町、ニセコ町、中標津町と包括連携協定を締結し、サテライトなどを設置し、自治体や地元企業などと協力しながら様々な活動を進めています。今後も道内の自治体などと協力しながらサテライトを2025年までに10か所に増やして行く予定です。

また、2025年度には北海道内の人材育成を進める組織体として、関係する大学、自治体、企業などと連携し、北海道ユニバーサル・ユニバーシティコンソーシアムを設立し、全道的な広がりを目指す予定です。

北海道の経済や産業の発展をミッションとする北海道国立大学機構の一員として、人口減少が進む北海道において今後の発展のための人材育成は喫緊の課題となります。大学のキャンパスにおける教育のみならず、大学が地域に出て行き、北海道の教育の底上げ、そして道民一人ひとりの能力を高める必要があります。ユニバーサル・ユニバーシティ構想は国内の他の地域に先駆けて大学や自治体、企業が協力し地元の教育レベルの底上げを目指すものです。多くのステークホルダーの方々とは協力しながら今後の北海道の発展に向け、手を携えて前進したいと思えます。

国立大学法人北海道国立大学機構
小樽商科大学長

沢 真

公益社団法人 緑丘会の紹介

公益社団法人 緑丘会 常務理事 事務局長
永井 健夫 (1976年卒業)



学生の皆さん、こんにちは。コロナ禍もかなり平穏な状況となり、対面授業やクラブ活動が活発に行われていると思います。是非とも明るく元気に充実した学園生活を過ごされるよう心より願っております。さて、これから小樽商科大学同窓会『緑丘会』の紹介をさせていただきます。緑丘会は小樽商科大学卒業の同窓生で組織されており、80年以上の長い歴史と伝統を持ち学生支援の為に大学への助成や卒業生間の親交を深めて参りました。緑丘会は大きく三つの活動を行っております。

一つ目は学生への就職支援です。毎年200社以上の企業を大学にお招きして行う就職活動のための「企業等セミナー」を学生支援課と協力して実施しています。また、学内に就職支援室を設置し、商大OB・OGによる就職に関する相談をお受けしております。更には、皆さんのキャリア形成の一助として商大OB・OGの方々が講師となって登壇する正課科目でもあるエバーグリーン講座の内容をまとめた「社会人基礎力白書」の発行も行っております。

二つ目は資金援助です。TOEIC・IPテストの受験費用、エバーグリーン講座への資金援助、就活のための無利子での資金貸与、留学生への奨学金授与などを行っており、公益財団法人小樽商科大学後援会と併せて年間2,000万円以上の助成を行っております。

三つ目はOB・OGによる講座の提供です。「エバーグリーン講座」と「グローバルマネジメント副専攻プログラムⅡ」へ講師派遣を行っております。また、これ以外にも同窓会報『緑丘』を年2回発行しており、賛助会員でもある学生の皆さんにも郵送しております。この会報には若手OB・OGや学生が執筆するコーナーがありますのでご寄稿をお待ちしております。ここまでは、皆さんが在学中に緑丘会と関わる内容ですが、卒業後は同窓生同士の交流や人脈を拓ける場が用意されております。北海道、東北、関東、東海、関西、九州など全国に24の支部があり卒業後の皆さんをお待ちしております。各支部では講演会、芋煮会、ジンギスカンパーティー、忘年会、新年会など各種イベントで皆さんをお迎えし研鑽・親睦を図っております。また、東京に於きましては主に平成二桁卒業以降の若手を対象とした「緑丘ビジネス塾」を開講しております。各界で活躍されている同窓の先輩に社会

人としてのキャリアアップを目的に示唆に富んだメッセージを語っていただき、参加者がシンキングタイムを経験したり意見交換なども行っております。一方、札幌支部では若手OB・OGが講師となり「オンラインセミナー」を実施しております。

『小なれど固い絆の同窓会』です。就活やプライベートでも東京に来られた際には、日本一高い場所にある、「池袋サンシャイン60」57階の緑丘会館まで気軽にお立ち寄り下さい。スタッフ一同でお待ちしております!!



緑丘会館内部全景

新任教員のご紹介

①出身地(県・市) ②研究分野 ③担当授業科目 ④趣味
⑤商大に着任しての感想 ⑥商大生に期待すること



令和5年5月～令和6年4月に着任された、10名の教員の方々を紹介するよ!



経済学科 ^き木戸 ^{だい}大道 准教授

- ①福島県郡山市 ②計量経済学 ③計量経済学(院) ④写真・麻雀
- ⑤これほど眺めの良い大学に初めて来ました。加えて、静かで落ち着いており、何かに打ち込むにはとても良い環境です。
- ⑥大学の4年間ほど、1つのことに集中して取り組むのに適した、まとまった時間がある期間は後にも先にもありません。学問でも、スポーツでも、趣味でも構いません。この4年間で有効活用し、ある1つのことに関するスペシャリストになってみてください。その過程で得る経験はたとえ分野が変わっても役に立ちます。また、そうして得た専門性は、みなさんをさらに魅力のある学生にするでしょう



経済学科 ^こ小寺 ^{とも}寛彰 准教授

- ①東京都渋谷区 ②マクロ経済学(特に、家族の経済学) ③マクロ経済学、演習(ゼミ)
- ④ランニング(ハーフマラソン専門、10月の札幌マラソン出走予定)
- ⑤静かな環境で研究に集中しやすいところかと思いました。また、オフィスからの眺めもかなり良いです。
- ⑥この4年間が自分のやりたいことを好きなようにできる最後の期間ですので、色々挑戦してみてください。もし、何をしたらいいかわからない場合には、語学留学や海外の大学留学で外に出ることを強くお勧めします。私は、学部時代にどちらもしましたが、貴重で代えがたい経験を色々とし今に活かされています。



商学科 ^{おか}岡田 ^{たつ}龍哉 准教授

- ①北海道留萌市 ②日本における原価計算論・管理会計論の史的・研究
- ③管理会計論、原価計算概論 ④ギター演奏、ドライブ、料理
- ⑤地獄坂の先にあるキャンパスには独特の存在感があり、正門をくぐる度に、伝統ある大学の一員として身が引き締まる思いです。毎日駅から歩いて出勤すればもっと身が引き締まるだろうと、日頃アクセルを踏みながら考えています。
- ⑥何に対しても疑問を常に持ち、それを解消するために常に考える、という姿勢を貫くと良い経験になるかなと思います。“ARS LONGA VITA BREVIS”とは言いますが、いまの疑問はいま考えるという経験の繰り返しを将来に必ず活かされるでしょう。



商学科 ^{たい}戴 ^{しゅう}秋娟 准教授

- ①中国、天津市 ②経営史 比較経営史 企業家史 ③経営史 ④バドミントン、温泉巡り
- ⑤桜満開のシーズンに商大に赴任してまいりました。豊かな自然に囲まれ、悠久の歴史と伝統ある商大で教育と研究に専念できて、幸せだと思います。
- ⑥「北の外国語学校」とも呼ばれていた商大はグローバル人材の育成に力を入れています。素直で優秀な商大生のみならず、勇気をもって多彩でグローバルな社会へ第一歩を踏み出してください。かつて日本に留学していた先輩として、微力ながらもみなさんの旅立ちをサポートしていきたいです。



商学科 ^{たか}高橋 ^{ふみ}史早 准教授

- ①北海道札幌市 ②マーケティング、サービス・マーケティング ③マーケティング関連科目、演習等
- ④島旅(これまで45島に訪れました)、海鑑賞、芸術鑑賞
- ⑤商大カラーに塗装された校舎と、豊かな緑が印象的なキャンパスだと感じます。屋外に設置されたベンチで学生が楽しそうに語らっている様子を見ると、微笑ましくなります。
- ⑥商大での4年間で、存分に楽しんでください。そして、人生の糧となる経験をたくさんして下さい。



一般教育系 ^す須田 ^{たま}珠生 准教授

- ①北海道旭川市(広島県広島市生まれ) ②教育学(教育史、学校文化史)
- ③教育原理、教育制度、教職論、道徳教育 ④(最近はなかなか時間がとれませんが) 音楽
- ⑤自然にあふれたキャンパスで、季節の移りかわりが楽しみです(着任してからトカゲとリスに会いました)。
- ⑥人から評価を得ることは生きていくうえで大切なことですが、たとえ期待するような評価が得られなかったり、変わった人だと思われたりしても、自分の関心や興味があることをするのが、自分の人生を少しだけ豊かにするコツなのではないかと最近思うようになりました。自分の関心や興味のあること「だけ」をするのは難しいですが、「我が道を行く」精神力を持って大学生活を送ってほしいと願っています。



言語センター ^{たけ}武部 ^べエイミー 准教授

- ①茨城県日立市 ②応用言語学(語用論、談話分析、社会言語学)、英語教授法
- ③英語科教育法Ⅱ、英語上級Ⅳ、学術英語Ⅱ、その他外国語科目の英語の授業を担当しています。
- ④鉄道旅、音楽鑑賞、スクラップブック
- ⑤「北に一星あり 小なれどその輝光強し」正にこの言葉通りだと思います。
- ⑥商大生としての専門的な知識を得る過程の中で出会う教職員や友達との出会いを大切に、引き続き探究心と想像力を育てたいです。



言語センター ^{チュ} 朱 ^{イ アン} 易安 准教授

- ①韓国大田市 ②言語類型論、つまり世界のいろんな言語のタイプを比べて分類する研究
- ③主に英語 ④読書、バドミントン、合唱、旅行など
- ⑤美しいキャンパス、勤勉な学生達、研究しやすい環境
- ⑥大学での学習は高校までの授業とは違い、積極的に自分の意見を表しながら批判的思考を増進させる訓練であります。先生が教えてくれる正解ではなく、自分が探し出す正解を求めて主導的に学術の道を歩いてみませんか。



言語センター ^{はやし} 林 ^{ひろ あき} 弘晃 准教授

- ①福岡県古賀市 ②20世紀オーストリア文学と思想。時間や記憶、それを組織化する言語に関心があります。
- ③初級～上級ドイツ語 ④散歩、近所の猫やカラスと交流すること。
- ⑤地獄坂の途中にゴシック様式の教会があったり、背の高いヨーロッパトウヒが生えていたり、ドイツ留学時代を思い出しました。
- ⑥よく遊び、よく学びましょう。



グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門 ^{ふじみ} 藤見 ^{かなえ} 佳奈枝 特任准教授

- ①愛媛県 ②起業・スタートアップ支援 アントレプレナーシップ教育
- ③担当授業科目はありません ④舞台鑑賞
- ⑤新しいことにチャレンジできる自由闊達な校風を感じています
- ⑥自身を振り返ると大学時代は何にも縛られない貴重な4年間であったと思います。商大生の皆さんには、少しでも興味のわくことがあれば、是非、行動に移してほしいと思います。できない理由を探すのではなく、できる方法を考える人になってほしいですし、皆さんが思っている以上に、周りは助けてくれます。期待しています。



みんな、先生方の
名前と顔を覚えてね！

新入生歓迎行事・学生大会を実施しました

小樽商科大学昼間部学生自治会事務局では、4月に新入生歓迎行事を、5月に学生大会を実施しました。

新入生歓迎行事では、サークルオリエンテーションと部活動・サークル合同説明会を行い、50を超える団体と想定を上回る多くの新入生にご参加いただきました。新入生がサークルや部活動に興味を持ち、充実した大学生活を送るきっかけになれば幸いです。参加してくださった新入生及び団体の皆様に、改めて心から感謝申し上げます。

5月に開催された学生大会は、学生の皆様から納めていただいた自治会費の使途の決定や、組織内の後任者の承認を行う重要なイベントです。今年度も、体育常任委員会、音楽文化団体連合会、緑丘祭実行委員会、ゼミナール協議会の議案を含めた全ての議案が信任されました。学生自治会事務局は、信任された活動方針をもとに鋭意活動してまいります。学生の皆様のご期待に応えられるよう、努力を重ねていく所存です。引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



昼間部学生自治会事務局会長 池田 継

第72回緑丘祭 第33回緑宵祭

6月20日～21日に第33回緑宵祭(夜間主コースの大学祭)が、
6月22日～23日に第72回緑丘祭(昼間コースの大学祭)が
開催されました。

今回は、緑丘祭実行委員会委員長 田中 陽優さんに
緑丘祭について語っていただきました！

緑丘祭のテーマ「眩—光る、おたる。—」について
語っていただけますか？

第72回緑丘祭のテーマ「眩—光る、おたる。—」に
は眩しい光のように、皆様の瞳や心が輝く瞬間を作
りたいという思いが込められています。

では、今回の緑丘祭を成功させるにあたり、苦労した
ことはありますか？

やはり緑丘祭直前の準備期間は作業や会議も多くな
りとても大変でした。それでも委員全員で協力して楽
しく当日を迎えることができました！

今年の緑丘祭の盛り上がりはどうでしたか？

今年の緑丘祭の来場者数はコロナ禍以降最多とな
りました！皆様のおかげでステージや屋内全ての企画が
大盛況のうちに終了することができました。

それでは最後に、緑丘祭の魅力！と、これからの緑丘祭
について語っていただけますか？

緑丘祭はこれまでの長い歴史で培われた伝統に加
え、委員全員で毎年新しいチャレンジをすることでそ
の代ごとの個性が出るという魅力があると思います！

今回の緑丘祭をもって私たちの代は引退となりま
すが、現在所属している1、2年が既に第73回緑丘
祭に向けて準備を進めています！来年もさらにパワー
アップした緑丘祭を皆様楽しみにしててください！



田中 陽優さん、素敵なお話をありがとうございました！



STOP!

薬物乱用

—大学生の身近に潜む大麻・危険ドラッグ・オーバードーズ OD

薬物乱用は日常生活の継続を脅かします。乱用のない健康で安全な大学生活にしましょう。

「乱用」とは

社会規範から逸脱した目的や方法で薬物等を自己摂取する行為です。違法薬物の使用はもちろん「乱用」ですが、合法的な市販薬などでも指示された用量・用法を守らない大量服薬 OD は「乱用」となります。

大麻

—大学生の大麻事件が増加中。
「大麻は安全」は大きな誤解。

Q 使用が合法化されている国や地域があるから安全なのでは？

若年者の使用を防ぐなどを目的に大麻を公的な管理の下で合法化した国や地域があります。合法化されても危険で有害な物質には変わらないため、年齢制限、運転禁止、国内への持ち込み・国外への持ち出しの禁止など様々な規制が設けられています。規制にもかかわらず合法化された地域では、大麻使用による子どもと成人の救急外来受診者の増加、交通事故の増加などが報告されており、**使用者だけでなく周囲にも危険が及んでいるのが現状です。**



Q 医療用に使われるくらいだから安全なのでは？

国内では改正法が施行されると大麻に含まれる成分の医療使用が認められます(法律施行前までは使用不可)。医薬品は不純物が除かれ、濃度が調整され精製されたものを用法、用量を守って使用します。**安全だからではなく、疾病の治療のために必要であり、かつ治療のメリットが副作用のデメリットを上回るため使用します。**



大麻の影響

- ①**身体依存** - 断薬によって睡眠障害、悪夢、怒り、不快な気分、吐き気などの症状がでるためやめることができなくなる。
- ②**精神依存** - 使用時の多幸感、気分の高揚を求めて、脳が大麻を求める状態になる。
- ③**脳神経機能の低下** - 記憶や認知機能の低下。特に若年で使用を開始するとその影響はより大きくなる。
- ④**精神疾患発症の危険性** - 大麻使用は脳内神経回路に変化をおこし、うつ病などの精神疾患の発症リスクが高まる。

危険ドラッグ

—どんな成分、効果があるかはわからず、**自分が実験台になってしまう薬物。**



危険ドラッグとは大麻、覚せい剤などの規制薬物に化学構造が似た薬物で、脳に作用する物の総称です。「合法」として売られているものもありますが、法では2,400以上の物質が規制対象となっており、本当に「合法」かどうかは分かりにくいです。また、**規制前の物質でも規制薬物よりもはるかに有害な作用を持つものがあります。**どのような作用が起こるか分からないのが危険ドラッグです。

オーバードーズ (大量服薬 OD)



—**規制薬物でなければ罰則はないが、身体への害は大。**

興味本位で大量服薬するのは危険な行為です。また、悩みやストレスから逃れたくてオーバードーズに頼りなくなった時は、周囲に相談しましょう。学内では学生何でも相談室、保健管理センターで相談できます。

ピアサポートについて



本学では心理学ゼミの活動の一環としてピアサポートが行われています。ピアサポートとは、「仲間同士の支え合い」という意味があり、本学では学生による学生への支援という形で取り組まれています。学生が学生の相談に対等な立場で乗るため、専門家や教職員には相談しにくいことも親身に話し合えるといったメリットがあります。

現在は主に三号館一階にあるピアラウンジにてピアサポートが行われています。ピアラウンジとはどなたでも自由に使用できる休憩スペースとなっており、友達とお話をするときや勉強をするときなど、ラウンジが開いている時間は自身の用途に合った形で使用することができます。心理学ゼミではラウンジをより過ごしやすい場所にできるような環境作りに努めております。このピアラウンジで主にお昼休みの時間にピアサポートが行われておりますのでピアサポーターに相談以外のことでもお気軽に話しかけてください。ピアサポーター一同心よりお待ちしております。

国際交流室からのお知らせ

国際交流室では、年間を通じて、学生のみなさんへ向けて各種留学の説明会や留学報告会、国際交流イベントを開催しています。

中でもハイライトである「国際交流週間」は、今年は10月21日(月)～25日(金)に開催予定です。留学・国際交流に興味のある方はもちろん、これまであまり興味がなかった方も、ぜひ積極的にご参加ください。

○国際交流週間とは？

例年10月下旬の1週間で「国際交流週間」と銘打ち、様々な国際交流のイベントを開催しているものです。

昨年度は商大の留学制度について説明する留学説明会や、留学から帰ってきた商大生の留学報告会、留学生が作成した文化紹介パネル展などを行いました。さらに、2019年度以来の対面・一般公開のイベントとして、「スポーツ大会」と「国際交流ハロウィンパーティー」も開催し、大いに盛り上がりました。

今年の開催スケジュールは、後日 manaba でご案内します。お楽しみに！



国際交流ハロウィンパーティー



留学報告会



教育イノベーションセンターからのお知らせ

文理融合の教育プログラムで三大学の科目を複合的に学ぶことができます



皆さんご存じですか？

教育イノベーションセンターは、小樽商科大学の商学、帯広畜産大学の農学、北見工業大学の工学という三大学の強み・特色を生かした文理融合の連携教育プログラムを開発・提供しています。

このプログラムでは、三大学の授業科目を複合的に組み合わせ、自身の専門分野に加えて異分野の知識・技術等を体系的に学び習得することで、社会の各分野でリーダーとして活躍する力を得ることができます。

3つのプログラムのうち小樽商科大学の学生が所属できるのは「スマート農畜産業プログラム」と「スポーツ・健康プログラム」で、2年次または3年次から所属を開始します。

三大学連携文理融合教育プログラム

■ 三大学の科目を複合的に組み合わせた教育プログラムを実施



小樽商科大学

アントレプレナーシッププログラム

北海道の地域特性を理解し、イノベーションに資する他分野の知識を得ることにより、**地域・企業等における革新を実行しうる人材を育成**



帯広畜産大学

スマート農畜産業プログラム

農学をベースに、情報処理ならびに商学系科目を履修することにより、**国際市場への挑戦を見据えた新たな農業システムを考察できる人材を育成**



北見工業大学

スポーツ・健康プログラム

スポーツと健康を、工学・農学・商学の融合的視点から理解し、地域の人々の健康維持・増進はもとより、**経営的視点から健康産業にも貢献できる人材を育成**



所定の単位数を修得すると「三大学連携文理融合教育プログラム修了証明書」が交付され、この証明書は学修成果を表す証明書として就職活動等に活用できます。

令和7年度の所属者募集は3月下旬以降にホームページ等でお知らせします。自大学のカリキュラムの学修が優先ですので、無理のない範囲で所属・履修してください。

皆様の所属申請をお待ちしております。